

同 窓 会 支 部 便 り



「寿・松原支部」



寿・松原支部長
高 3 回
桐 井 章 夫

「……めでたくブービー賞を獲得されましたので、これを賞して……」と、ありがたく賞状を押し頂いたのが、何と支部長の私自身でした。お隣の芳川・松原と寿の3地区合同の同窓生の皆さんでの、恒例マレット競技会の表彰式の折の事です。「以前からこのブービーなるものを一度取りたいと願っていたので」というまじめな私のお礼の言葉に、笑い声がはじけました。それにしても、前後の仲間との得点や技術のかけひきを工夫して、いかにブービーの得点にピタリと合わせるか、といった努力も全く理解されずがっかりの私。その後、に続いた懇親会の席でも話に花が咲きました。ともあれ、私たちの地区での同窓会での一様相です。

同窓会の雰囲気というものはやはり格別で、世代を超えての親しみが、すべてを覆ってくれます。忘れていた若かりし頃の純真でひたむきだった、あの考えや生活の中へ私たちがふと立ち戻させてくれるのが、同窓生との触れあいですね。

寿・松原支部も今年結成20周年の節目の時を迎えます。本会の方も100周年が近く。当支部としても小さくとも何か一つ花火でも、と役員会等で折に触れて相談してきましたが、今現在実現に向けて、専任の皆さんが頭を絞って協議してくれています。その中心が若い世代でしょうかもその半分以上が女性ということ、高齢の役員連もその成り行きを楽しみに待つ、という状態で今年を出発した所です。

お互い、充実した年になるよう頑張りますよ！

「芳川支部」



白虹会
3年 山崎 晁音



芳川支部長
高 11 回
田 中 豊

平成16年に発足した芳川支部は本年度で13年目を迎える。会員も発足当時の140名から亡くなられた方を除けばほぼ同じ130名前後と変わりない。

5月の総会をスタートに、支部だよりの発行、新入生への記念品贈呈、母校環境整備活動の参加、更に秋の松本市内見学会などを毎年の活動として行っている。途中には会員同志の親睦を深める目的でマレットゴルフ大会も行う。秋の見学会は8回を数え、昨年度は通行止め間近な野麦峠へ行き、山本茂美の「あゝ野麦峠」の世界にふれた。峠からは飛騨の町は見えず、ただ山々が幾重にも連なっているのみ。冬ふるさとへの帰路、峠を越えても更に遠い道を歩かなければならなかった女工達を思うと、時代が時代とはいえその厳しさが想像できた。帰りに寄った食堂での投じそばの素朴な味は独特で、そばは食わず嫌いだっただ私もこれならと認識を新たにした。それにしてもこのよつな諸活動を毎年行えるのも、会員の協力もさることながら事務局長の柏澤さん(高26回)と会計担当の川上さん(高13回)両役員のおかげである。企画から実行まで細部にわたって検討していただき本当にありがたかった。私などただその企画に参加しているのみである。

私事で恐縮であるが卒業してから約50年間というもの奥の接点は全く無かった。それがある年の会(イレブンス会)に出席してから同窓会なるものに接近し、今は支部長をさせてもらっている。不思議なものがある。

磯部整骨院

磯部栄二(高10回)

〒390-0874 松本市大手4-8-13
TEL (0263)32-0342

信州/松本あさま温泉



〒390-0303 松本市浅間温泉1-28-16
TEL0263(46)0573 FAX0263(46)5178

URL: <http://www.asama-tamanoyu.co.jp/>
E-mail: front@asama-tamanoyu.co.jp

山崎正治(高5回)
山崎広太(高54回)
山崎礼美(高57回)

信州七福神・吉祥仁王様の下駄

曹洞宗

吉祥山東光寺

東 堂 若宮昭三(中20回)
住 職 若宮昭文(高29回)

〒390-8303 安曇野市穂高2721
TEL(0263)82-2056 FAX(0263)82-9788